

現地手配品
配線、エア用CD管 (MFCD-28) 1本
電源用コード 4芯 2SQ以上
1次側エア配管 3/8以上
0.5~1.0MPa (5~10kgf/cm²)

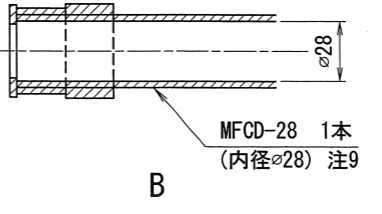
仕様
型式 NNZ25AUSA
能力 2500kg
揚程 1800mm
上昇時間 (50Hz) 約65秒 (2500kg負荷時)
上昇時間 (60Hz) 約54秒 (2500kg負荷時)
下降時間 約33秒 (2500kg負荷時)
モーター 1.5kW 3相 200V
駆動方法 電動油圧式
操作方法 押釦SW (操作電圧24V)
リフト芯間 1400mm
油量 12L (ISOVG32油圧作動油)
エア圧 0.5~1.0MPa (5~10kgf/cm²)
機械自重 (リフト) 1315kg
車両重量 (含衝撃荷重) 3000kg
総重量 4315kg

工事内容及び施工区分

工程	工事内容	建築
1	墨出し・根伐・掘削・型枠・基礎コンクリート工事	
2	リフト組立及び据付け工事	
3	モルタル及び土砂埋戻し工事・残土処理	
4	CD管配設・手元開閉器及び通電工事	
5	土間コンクリート打設・床仕上げ工事	
6	制御BOX取付・連絡線接続・試運転	

注意

1. ラム頂部に水平器を置き、前後左右の傾きを調整して下さい。傾きがある場合には再調整して下さい。
2. 基礎工事のコンクリート工法及び寸法は、地盤の強弱により異なりますのでシリング底面に合計5トンの圧力が加えられても亀裂、破損、沈下等、起こらないよう施工のこと。
3. 図面の寸法は機械寸法の為、基礎の寸法は十分余裕をみて工事を行って下さい。()内寸法は参考。
4. 連結ケースが脱着の際、リングを損傷しない様にして下さい。
5. 床面は、既設、新設を問わず受台の接する部分は水平に施工して下さい。
6. 本体、制御ボックス間は、9m以内のこと。
7. リフト上部の天井高さは、乗用車(リフトカッターは除く)をリフトアップするものとして最低4,000mm以上とすること。
8. 連結ケースの上面が床面より低くなると強制下降の為、最下位時に受台が壊んでしまいます。よって床面は必ず連結ケースの上面と同じ高さに合わせて下さい。
9. CD管フキは本体に付属していません。
10. 排水処理をして下さい。



出図
23.9.28
技術部

株式会社スギヤス
NNZ25AUSA設置図

承認 23.9.27 新渡	品名 NNZ25AUSA	図番 -024000-02	日付 2023/09/11
検 23.9.27 新渡	図番 NNZ25AUSA	製 石川恵	尺 FREE
検	1 2 3 4 5 6 7 8 9	製	A2

訂正 年月日	記	事	担当承認
-----------	---	---	------